

よこはま動物園ズーラシア モウコノロバの「ミンミン」が死亡しました



元気な頃の「ミンミン」

よこはま動物園で飼育していたモウコノロバの「ミンミン」が死亡しましたので、お知らせします。

○モウコノロバ「ミンミン」

- (1) 性 別 オス
- (2) 出 生 日 平成5年5月7日(28歳9か月)
- (3) 死亡日時 令和4年2月2日(水)午後3時半頃死亡確認
- (4) 死 因 老衰
- (5) 経 過 老齢により少しずつ体重の低下がみられはじめていたものの、元気に過ごしていました。死亡当日の朝、起立不能になり、午後3時半頃死亡を確認しました。

●ミンミンのプロフィール

平成7年3月に上海動物園からメスのクワンクワンと共に野毛山動物園に来園し、平成15年によこはま動物園ズーラシアに移動しました。名前を呼ぶと反応してくれ、来園者にも人気のある個体でした。国内で最後のモウコノロバで、来園者や飼育員に愛されながら、18年間よこはま動物園で過ごした長寿個体でした。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■モウコノロバについて

和名	モウコノロバ
英名	Mongolian Wild Ass
学名	<i>Equus hemionus hemionus</i>
分類	奇蹄目ウマ科
分布	新疆ウイグル自治区、内モンゴル自治区(内蒙古)
生態	アジアの野生ロバの中では最大である。かつては、中国東北部からバイカル湖周辺、モンゴル、中国西北部にかけて分布していたが、現在では限られた地域の川沿いの谷や砂漠周辺などに少数が群れて棲む。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I: 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧種 (EN) : 近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
当園飼育頭数	当園のモウコノロバはいなくなりました。 ※令和4年2月2日現在
国内飼育園館	国内のモウコノロバはいなくなりました。 ※令和4年2月2日現在

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休園日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）12/29～1/1 ※臨時開園あり
- ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から
「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000

※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。